

## 第 4 回検討委員会の主な意見

第 4 回朝霞市基地跡地公園・シンボルロード整備基本計画見直し検討委員会（平成 29 年 5 月 23 日開催）において、次の議事について審議等を行い、意見をいただいた。

### 1 報告

- (1) 第 3 回検討委員会での検討内容
- (2) 小中高校生アンケート結果について
- (3) 朝霞市市政モニターアンケート調査結果について

### 2 議題

- (1) シンボルロード整備基本計画（修正案）について
- (2) 公園整備基本計画の検討方針について

### 1 報告

#### (2) 小中高校生アンケート結果について

		主な意見	市の考え
1	アンケート結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート結果において、バスケットボールをはじめ、スポーツ系の需要が高いが、周辺施設で需要はまかなえているのか。</li> </ul>	<p>→朝霞中央公園に野球場、陸上競技場、サッカー場、青葉台公園にゲートボール場、ソフトボールのできる芝生広場、テニスコートがありますが、団体利用が主となります。アンケート結果は、壁打ちテニスや 3on3 ができるバスケットゴール等に対するニーズの表れと考えます。</p>

### 2 議題

#### (1) シンボルロード整備基本計画（修正案）について

		主な意見	市の考え
2	全体の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体の方針として、使うべきところは使う、保全すべきは保全する、メリハリをもって整備するということが、整備基本計画を読めば理解はできるが、もう少しわかりやすく打ち出した方がよい。</li> </ul>	<p>→ご意見を反映し、p.1 に上位計画を踏まえたシンボルロード整備に対する考え方を追記しました。</p>
3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・パブリックコメントの意見には、理念的なレベルでのご意見と、現実的な整備内容に対する意見の 2 つがある。理念的な意見に対しては、市としてこのような環境をつくっていくという考え方が前提に示されていたほうがよい。</li> </ul>	
4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・p.1 で条件的なこと、p.3 でかなり具体的な整備方針に踏み込んだ記述がなされている。この 2 つをつなぐ、考え方の記述が数行必要である。</li> </ul>	

		主な意見	市の考え
5	シンボルロード整備・活用に対する市民・関係機関からの提案	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 ページの近隣公共施設の例示に、青葉台公園も記載すべき。</li> </ul>	→ご意見を反映し、青葉台公園を追記しました。
6	整備方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>設計段階でシンボルロードの中で朝霞市の木（ケヤキ）や花（ツツジ）が活かされるとよい。</li> </ul>	→設計段階の検討の際に考慮してまいります。
7		<ul style="list-style-type: none"> <li>中央広場について、5,000 m<sup>2</sup>という数値が一人歩きしている。広場単体ではなく、ゾーンとして5,000 m<sup>2</sup>ということを明記すべき。</li> </ul>	→ご意見を反映し、p.5 の中央広場に関する方針の記述を、広場とその周囲をあわせて約5,000 m <sup>2</sup> の空間を確保するという趣旨に修正しました。
8		<ul style="list-style-type: none"> <li>生態系への配慮、生物多様性等に対するイメージは、人によって異なる。現場で確認しながらイメージを共有して対応していくことが必要である。</li> </ul>	→検討委員会、専門部会の委員と現地確認を行い、シンボルロード整備基本計画の検討を進めてきました。設計段階においても、必要に応じて委員や専門家と現地確認を行いながら検討を進めるとともに、整備工事のなかで市民参加で伐採を試行することなども検討してまいります。
9	整備事業の進め方	<ul style="list-style-type: none"> <li>整備事業の進め方の「全体の考え方」の中に、周辺施設との連携の効果の高い区域等の文言を加えていただくと、より市民の視点に立った考え方になると思う。</li> </ul>	→ご意見を反映し、段階的整備を進める理由の2点目に「近隣の公共施設や周辺市街地との連携を強めるなどのために、早期に整備すべき内容がある。」を追記しました。

## (2) 公園整備基本計画の検討方針について

		主な意見	市の考え
10	見直しの考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝霞の森を通じて広場を持っている良さが認識されてきた。広場の考え方をどうしていくのが今回ポイントになる。現地をよく見て使い方を検討する必要がある。</li> </ul>	→市民、関係機関等からのニーズ、朝霞の森の活用実績、現地の状況等を踏まえ、検討してまいります。
11		<ul style="list-style-type: none"> <li>朝霞市みどりの基本計画では、生物多様性が重要な項目になっている。生物多様性の観点を見直しの考え方に入れていただきたい。</li> </ul>	→上位計画及び生物調査の結果を踏まえ、生物多様性の観点を考慮して見直しを進めます。また、見直しにあたっては、生物調査の結果、市民意見等を踏まえてめざす樹林、草地のイメージを検討してまいります。
12		<ul style="list-style-type: none"> <li>生物多様性のイメージが十分に共有されないまま、木を切る、切らないという議論になっている。木を切ることによって保たれる生物多様性もある。生物調査の結果を踏まえ、モデルを提示しながら議論していく必要がある。</li> </ul>	

		主な意見	市の考え
13	ゾーニング	・現行計画のゾーニングは、既存のストックをもとに考えられているが、そこにアクティビティを重ねてみると、違うものが見えてくる可能性がある。	→ゾーニングの見直しの中で考慮してまいります。
14		・「楽しむ草地」「楽しむ林」などのゾーンが設定されているが、具体的な楽しみ方を掘り下げていく必要がある。	
15		・ゾーニングは、積極的に活用する、木を残す、にぎわいの拠点にするということが感じられる表現、言葉遣いにしていくことが重要。また、人の動線、集まる場所を明確に伝わるように表現した方がよい。	
16	施設整備	・この公園の特徴だといえるもの（例：花）が必要である。	→ゾーニング及び施設配置計画の中で考慮してまいります。
17		・突然の雨、雷などの避難場所となるような四阿が必要である。	
18	施設整備	・十分な駐車場を確保していただきたい。また、駐車場料金について、利用者負担を考慮することも必要である。	→駐車場については、現行計画において計120台分の確保を見込んでいますが、計画の見直しにあたり、周辺公共施設の駐車場との連携も含め、改めて検討を行います。 有料化については、市全体の公共施設駐車場の考え方の整理の中で検討してまいります。
19		・ニーズの高いカフェや売店、トイレ等の設置について、無償管理委託契約を前提とした場合の実現可否、実現のための条件・手続き等を整理し、具体的な進め方を考えていただきたい。	→無償管理委託契約を前提とした場合の設置条件等については、施設配置計画とあわせて、今後の委員会の中で提示させていただきます。
20		・防火水槽や消火栓の位置は決まっているか。また、水道管や消火栓を設置する予定はあるか。関連して公園周辺の防火水槽、消火栓をプロットした図があるとよい。	→防火水槽、消火栓等の位置まで具体的に決めてはませんが、防災機能については、現行計画が想定する機能の確保を前提として見直しを進めます。公園周辺の防火水槽、消火栓の位置については、今後作成する資料に記載いたします。
21		・速報値でよいので、生物調査について情報提供いただきたい。	→第5回検討委員会において冬季～春季の調査結果の速報を報告いたします。
22	その他	・土壌汚染が計画上の課題となっているが、例えば鉛は樹木に蓄積されないのか、燃やした際に飛散しないかなど、何がどう危険なのかを示していただきたい。	→第5回検討委員会において、情報提供いたします。